

平成 16 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況 (連結)

平成 15 年 8 月 8 日

上場会社名 **ニチコン株式会社**

コード番号 **6 9 9 6**

(URL <http://www.nichicon.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 武田 一平

問合せ先責任者 I R 室長 近野 斉

上場取引所 東 大 名

本社所在都道府県

京都府

TEL (075) 231-8461

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無： 無
 ②連結及び持分法の適用範囲の異動の状況： 有 (連結：新規 1 社)
 ③公認会計士又は監査法人による関与の状況： 無

2. 平成 16 年 3 月期第 1 四半期の業績概況 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16 年 3 月期第 1 四半期	24,693	—	782	—	1,016	—
15 年 3 月期第 1 四半期	—	—	—	—	—	—
(参考) 15 年 3 月期	110,071		7,664		6,986	

	当期(四半期)純利益		1 株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
16 年 3 月期第 1 四半期	458	—	5	76	—	—
15 年 3 月期第 1 四半期	—	—	—	—	—	—
(参考) 15 年 3 月期	3,301		40	57	—	—

(注) 四半期業績の開示は当第 1 四半期より実施のため、前年同四半期実績および増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16 年 3 月期第 1 四半期	154,043	118,503	76.9	1,489 61
15 年 3 月期第 1 四半期	—	—	—	— —
(参考) 15 年 3 月期	155,084	118,504	76.4	1,483 68

(注) 四半期業績の開示は当第 1 四半期より実施のため、前年同四半期の財政状態は記載しておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16 年 3 月期第 1 四半期	4,112	△2,944	△911	14,704
15 年 3 月期第 1 四半期	—	—	—	—
(参考) 15 年 3 月期	18,474	△14,030	△2,363	14,403

(注) 四半期業績の開示は当第 1 四半期より実施のため、前年同四半期のキャッシュ・フローは記載しておりません。

3. 平成 16 年 3 月期中間期の連結業績予想 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 9 月 30 日)

	予想売上高	予想経常利益	予想中間純利益	1 株当たり予想 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
平成 15 年 9 月中間期	51,500	2,150	1,100	13 83

1. 経営成績及び財政状態

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期（平成15年4月1日～平成15年6月30日）の経済情勢は、株式市場が企業業績の回復期待を先取りした動きを示し、先行き懸念にやや明るさをとり戻した感が見られますが、世界的な経済停滞、需要の低迷、企業間競争の激化等により依然として厳しい状態が続いております。

このような厳しい経営環境にあつて、当社は効率経営の徹底を図るべく諸対策に取り組んでまいりましたが、市場価格の下落、特に、スイッチング電源の急速な海外生産移転による国内生産の大幅なダウン、ならびにSARSの影響等もあつて中国での生産・販売子会社の不振等により、売上高は246億9千3百万円、経常利益は10億1千6百万円、当期純利益は4億5千8百万円となりました。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における連結貸借対照表上の主な変動は、前期末（平成15年3月末）より有価証券が26億3千万円増加いたしました。受取手形・売掛金が5億6千万円、たな卸資産が4億1千1百万円および有形固定資産が21億9百万円それぞれ減少いたしましたため、総資産は10億4千万円減少しております。

また、株主資本は株価の回復により、その他有価証券評価差額金が4億3千1百万円増加いたしました。自己株式の取得3億9千2百万円等により、1百万円減少しております。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期のキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益11億1千万円、減価償却費24億7千7百万円の計上ならびに売上債権およびたな卸資産の減少等により41億1千2百万円のプラスとなりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券及び投資有価証券の取得による支出などにより、29億4千4百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得および配当金の支払などにより、9億1千1百万円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は前期末比3億円増加し、147億4百万円となりました。

[業績予想に関する定性的情報等]

当中間期の業績予想につきましては、前頁に記載のとおり現在も厳しい状況が続いており、第2四半期も市場環境の好転は見られない見込みのため、売上高、経常利益および中間純利益において、5月12日に発表しました16年3月期の中間期連結および単独の業績予想よりも減少する見込であります。よって、次頁のとおり、予想数値を修正いたします。

当社は、企業体質の強化策として、不採算事業からの撤退、子会社の再編、分社化などの事業再編を推進してまいりましたが、今期も、9月末には諏訪工場でのフィルムコンデンサの生産中止、10月末にはニチコンデンドーでのスイッチング電源の生産を中止し、電源生産をニチコンワカサへ統合および10月1日付で電力・機器用コンデンサを生産している草津工場の分社化を実施し、ニチコングループ全体のあらゆる部門での効率的経営の促進を図ってまいります。

これらの取り組みにより、当社の体質強化を目的とした事業再構築は、ほぼ完了する予定であります。

下期の業績予想につきましては、経済環境の不透明感や不確実な要素もあり、現時点では、期初予想のとおりとし、その実現に向けて努力いたす所存です。

なお、業績予想の為替レートは、120円/US\$を前提としております。

[連結中間期業績予想数値の修正]

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 15 年 5 月 12 日発表)	53,000	3,000	1,800
今回修正予想 (B)	51,500	2,150	1,100
増減額 (B-A)	△1,500	△850	△700
増減率 (%)	△2.8	△28.3	△38.9
前中間期実績 (14 年 9 月中間期)	54,446	3,550	2,025

[単独中間期業績予想数値の修正]

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 15 年 5 月 12 日発表)	50,000	2,500	1,450
今回修正予想 (B)	46,500	2,150	1,280
増減額 (B-A)	△3,500	△350	△170
増減率 (%)	△7.0	△14.0	△11.7
前中間期実績 (14 年 9 月中間期)	53,294	3,539	2,276

1. 上記の連結および単独の業績予想につきましては、現時点において得られた情報に基づいて算出したものでありますので、今後の景況や業況の変化、為替相場の動向その他の要因により実際の業績は上記業績予想と異なる場合がありますのでご承知おき下さい。
2. 当社は、確定給付企業年金法の施行に伴い、厚生年金基金の代行部分について、平成 14 年 8 月 20 日に厚生労働大臣から将来分支給義務免除の認可を受けましたが、「退職給付会計に関する実務指針」に定める経過措置を適用しておりません。代行返上にかかる損益の計上については、代行部分の過去分返上認可の日において損益の認識を行う予定です。本件にかかる損益への影響見込額は、単独および連結業績に対し 52 億 6 千 8 百万円の特別利益が当期に発生するものと見込まれますが、現時点ではその日は未定であり、返還金額も確定しておりませんので、今年 5 月に発表しました連結および単独の業績予想に含めておりません。

2. 四半期連結財務諸表等

連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成 15. 6. 30 現在)		前 期 (平成 15. 3. 31 現在)		増 減 (△)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	
(資産の部)		%		%		
流動資産	76,028	49.4	76,458	49.3	△	430
現金及び預金	14,717		14,416			301
受取手形・売掛金	28,358		28,918		△	560
有価証券	12,583		9,952			2,630
たな卸資産	18,528		18,939		△	411
繰延税金資産	1,202		2,646		△	1,443
その他	781		1,742		△	960
貸倒引当金	△ 143		△ 158			14
固定資産	78,015	50.6	78,625	50.7	△	610
有形固定資産	48,244	31.3	50,354	32.5	△	2,109
建物・構築物	14,256		14,564		△	308
機械装置及び運搬具	26,498		28,028		△	1,529
土地	5,384		5,393		△	9
その他	2,105		2,367		△	262
無形固定資産	824	0.5	838	0.5	△	13
ソフトウェア	789		804		△	15
その他	35		33			2
投資その他の資産	28,945	18.8	27,432	17.7		1,512
投資有価証券	24,578		24,331			247
繰延税金資産	3,871		2,707			1,164
その他	773		672			101
貸倒引当金	△ 278		△ 278			—
資産合計	154,043	100.0	155,084	100.0	△	1,040

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成15.6.30現在)		前 期 (平成15.3.31現在)		増 減 (△)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	
(負債の部)		%		%		
流動負債	23,357	15.2	24,318	15.7	△	961
支払手形・買掛金	15,596		16,920		△	1,324
未払法人税等	897		1,407		△	510
未払費用	2,993		2,185			807
設備支払手形	1,187		1,489		△	301
その他	2,682		2,315			367
固定負債	12,083	7.8	12,160	7.8	△	76
退職給付引当金	11,616		11,662		△	46
繰延税金負債	4		6		△	1
その他	462		491		△	29
負債合計	35,440	23.0	36,478	23.5	△	1,037
(少数株主持分)						
少数株主持分	99	0.1	100	0.1	△	1
(資本の部)						
資 本 金	14,286	9.3	14,286	9.2		—
資本剰余金	17,065	11.1	17,065	11.0		—
利益剰余金	88,233	57.2	88,322	57.0	△	88
その他有価証券評価差額金	1,328	0.9	896	0.6		431
為替換算調整勘定	△ 90	△0.1	△ 137	△0.1		47
自己株式	△ 2,320	△1.5	△ 1,927	△1.2	△	392
資本合計	118,503	76.9	118,504	76.4	△	1
負債・少数株主持分及び資本合計	154,043	100.0	155,084	100.0	△	1,040

連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 〔自平成15.4.1〕 〔至平成15.6.30〕		前 期 〔自平成14.4.1〕 〔至平成15.3.31〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%
売 上 高	24,693	100.0	110,071	100.0
売 上 原 価	21,017	85.1	90,453	82.2
売 上 総 利 益	3,675	14.9	19,617	17.8
販売費及び一般管理費	2,893	11.7	11,953	10.8
営 業 利 益	782	3.2	7,664	7.0
営 業 外 収 益	(282)	(1.1)	(1,149)	(1.0)
受取利息及び配当金	80		443	
そ の 他	202		706	
営 業 外 費 用	(48)	(0.2)	(1,827)	(1.7)
有価証券評価損	—		670	
為替差損	—		788	
そ の 他	48		369	
経 常 利 益	1,016	4.1	6,986	6.3
特 別 利 益	(126)	(0.5)	(395)	(0.4)
固定資産売却益	123		161	
そ の 他	2		234	
特 別 損 失	(32)	(0.1)	(436)	(0.4)
固定資産処分損	22		186	
そ の 他	9		250	
税金等調整前当期純利益	1,110	4.5	6,945	6.3
法人税、住民税及び事業税	665	2.7	2,836	2.6
法人税等調整額	△ 14	△0.1	807	0.7
少数株主利益	1	0.0	△ 0	△ 0.0
当 期 純 利 益	458	1.9	3,301	3.0

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第 1 四半期 〔自 平成 15. 4. 1 至 平成 15. 6.30〕	前 期 〔自 平成 14. 4. 1 至 平成 15. 3.31〕
		金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益		1,110	6,945
減価償却費		2,477	13,212
有形固定資産処分損		22	186
退職給付引当金の減少		△46	△1,685
役員退職慰労引当金の増加		—	18
受取利息及び受取配当金		△80	△443
支払利息		1	16
売上債権の減少		628	2,163
たな卸資産の減少 (△増加)		460	△940
仕入債務の増加 (△減少)		△325	2,063
役員賞与の支払額		△28	△29
その他		972	207
小 計		5,193	21,714
利息及び配当金の受取額		94	440
利息の支払額		△1	△16
法人税等の支払額		△1,174	△3,663
営業活動によるキャッシュ・フロー		4,112	18,474
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出		△12	△13
定期預金の払戻による収入		12	12
有価証券の取得による支出		△1,102	△1,944
有価証券の売却・償還による収入		2,803	10,739
有形固定資産の取得による支出		△975	△8,182
投資有価証券の取得による支出		△3,859	△17,218
投資有価証券の売却による収入		18	—
その他		171	2,575
投資活動によるキャッシュ・フロー		△2,944	△14,030
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得による支出		△392	△1,299
配当金の支払額		△519	△1,050
その他		△1	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー		△911	△2,363
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		45	△664
V 現金及び現金同等物の増加額		300	1,416
VI 現金及び現金同等物の期首残高		14,403	12,949
VII 新規連結子会社の現金及び 現金同等物の期首残高		0	38
VIII 現金及び現金同等物の期末残高		14,704	14,403

販 売 の 状 況

販売実績

(単位：百万円)

期 別 製品別	当第1四半期 〔自 平成15年4月1日〕 〔至 平成15年6月30日〕		前 期 〔自 平成14年4月1日〕 〔至 平成15年3月31日〕	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
電子機器用	18,717	75.8	80,064	72.7
電力・機器用	1,006	4.1	4,468	4.1
回路製品	4,463	18.1	23,220	21.1
そ の 他	505	2.0	2,317	2.1
合 計	24,693	100.0	110,071	100.0

地 域 別 売 上 高

(単位：百万円)

期 別 地域別	当第1四半期 〔自 平成15年4月1日〕 〔至 平成15年6月30日〕		前 期 〔自 平成14年4月1日〕 〔至 平成15年3月31日〕	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
米 州	3,021	12.2	13,537	12.3
ア ジ ア	8,371	33.9	36,230	32.9
そ の 他	1,426	5.8	6,625	6.0
海 外 計	12,820	51.9	56,393	51.2
日 本	11,873	48.1	53,678	48.8
合 計	24,693	100.0	110,071	100.0